



1991. 6. 19

GUM.

葉画家 群馬直美の「葉っぱアーカイブ」vol.16 2022年6月

《葉画家・群馬直美がこれまでに描いた絵とエッセイをお楽しみください》

絵と文 群馬直美

葉っぱの私

旧知の間柄といえ、ナガイモを差し置く訳にはいかない。

〈原寸大で1枚の葉を描く旅〉の7枚目に描いたのが、これである。

その後、何枚もナガイモの葉を描いたけど、

1番気に入っているのも、これ。

〈足元を見つめる旅・原寸大で描く旅〉をひたすら生真面目に続けていると、

別の世界を覗いてみたくなったりする。

そんな時、この絵を元に新世界へ誘われた。

50号サイズのキャンバスに、拡大して描いたり、

ワイヤーを曲げて一筆書きみたいな葉っぱを作ったり……。

じつは、これまで描いた葉っぱ一枚一枚の制作行程を、

私は全部書き留めている。

そのノートを見れば、色を重ねた順番、使った色の名前、調合した色の数、

費やした時間からその日の天候までわかる。

制作ノートに1日の仕事を克明に書き記すと、

それこそ、原寸大の自分自身が、葉っぱと一緒に見えてくる。

ありのままに葉っぱを描くことは、ありのままの自分に至る道へと、繋がっているのだと思う。

このナガイモの葉っぱの絵を見ていると、

自分自身を見ているような気がしてならない。

1991年6月19日の葉っぱの私。—— 2度と戻ることはできない。

出会うことも、描くこともできない。

私の中に、たくさんの葉っぱが生きている。

たくさんの葉っぱの中で、私は生きる。

(『言の葉 葉っぱ暦』(けやき出版)より)

表紙の絵「ナガイモの葉」 独特なハート形が魅力的!
アトリエ近くのフェンスにて採集

板/テンペラ size:150mm×110mm

(1991年6月19日 完成) © Naomi Gumma

群馬直美 GUMMA NAOMI プロフィール

高崎市生まれ。1982年、東京造形大学絵画科卒業。在学中に新緑の美しさ、その生命力に深く癒された経験から、“葉っぱ”をテーマとする創作活動に入る。「葉っぱの精神—この世の中のの一つ一つものは全て同じ価値があり光り輝く存在である」に則り、1991年テンペラで克明に描く現在の作風に至る。著書に『言の葉 葉っぱ暦』『群馬直美の木の葉と木の實の美術館』他。東京都立川市在住。
<https://www.wood.jp/konoha/>

建設プロダクト  ヤマト

株式会社ヤマト 総務部広報室

2022年6月発行

〒371-0844 群馬県前橋市古市町118 TEL.027-290-1800(代) FAX.027-290-1896

ヤマトホームページ www.yamato-se.co.jp